

平成 29 年度 関東支部運営委員会（第 3 回） 議事録

日時：平成 29 年 12 月 22 日（金） 14:00～17:00 会場：地盤工学会会館									
支部長	安田 進	○	副支部長	東川 直正	×	副支部長	坂上 敏彦	○	
副支部長 発表会Gリーダー	北詰 昌樹	×	副支部長	長尾 俊昌	○	監 事	石井 武司	○	
監 事	北本 幸義	×	幹 事 長	峯岸 邦夫	○	副幹事長	石川 敬祐	○	
副幹事長	福原 誠	○	山梨県G リーダー幹事	後藤 聡	×	茨城県G リーダー幹事	松島 亘志	×	
栃木県G リーダー幹事	西村 友良	×	群馬県G リーダー幹事	若井 明彦	×	神奈川県G リーダー幹事	早野 公敏	×	
千葉県G リーダー幹事	若月 洋朗	×	埼玉県G リーダー幹事	川本 建	×	研究委員会G リーダー幹事	渡邊 康司	○	
会員S G リーダー幹事	田中 剛	○		青木 美智子	○	副支部長代理	飯野 正樹	×	

○：出席，×：欠席

1. 前回議事録の確認

- ✓ 平成 29 年度第 2 回運営委員会議事録（10/4）

→内容を確認し、承認された。

2. 最近のスケジュール

- ✓ 平成 29 年度第 1 回評議員会：平成 29 年 10 月 31 日（火）議事録

→その他の質疑にあがった会員増加策への提案に関しては、起案者の佐藤氏と連絡を取り、どのような内容で開催が可能であるかを調整することとした。

→八王子の（公益財団法人）大学セミナーハウスなども利用すると良いであろう。

- ✓ 平成 29 年度第 2 回評議員会：平成 30 年 2 月 26 日（月）

特別講演会：講師 千葉達朗氏（アジア航測株式会社）「演題未定（赤色立体地図とブラタモリ）」

- ✓ 平成 30 年度支部総会：平成 30 年 4 月（前年度，平成 29 年 4 月 28 日開催）

→平成 30 年 4 月 27 日（金）に開催する。

→特別講演会は、「（仮）東京都心の断層について」として防災科研の木村氏に依頼する。

3. 本部・他支部に関する連絡・報告・検討依頼事項

- (1) 地盤工学会：「事業企画賞」候補案および審査員選出のお願い（提出済）

→「法律家・消費者のための住宅地盤Q&A」は、書籍の出版が平成 29 年度であったため、次年度の事業企画賞として推薦することとなった。

→関東支部選出の審査員は、永尾浩一氏とすることを確認した。

- (2) 平成 29 年度地盤工学会誌優秀賞，二次選考委員選出のお願い（提出済）

→関東支部選出の選考委員は、荒井郁岳氏と林勲平氏とすることを確認した。

- (3) 地盤工学会：第 7 期代議員の推薦について（12/15㍻切）（提出済）

→関東支部推薦の第 7 期代議員名簿を確認した。

(4) 平成 29 年度「地盤工学会功労賞」候補推薦のお願い

→所定の基準を満たし合計ポイントの高い3名を功労賞候補として、関東支部より推薦することとした。

(5) 地盤工学会創立 70 周年記念事業委員会

→峯岸幹事長より、現地見が行われたことが報告され、懇親会の会場は 200～300 名であることや特別講演会の会場は 500 名程度のホールとサテライト会場を設けることが説明された。

(6) 各県との災害協定の状況について

→関東支部では各自治体とは災害協定を締結していない現状であることを確認した。

→他支部では自治体との災害協定を締結していることから、関東支部でも各自治体（都・県）と災害協定を締結できるように企画総務 G にて文面（案）を作成する。

→作成した文面（案）を用いて、各県 G で自治体との災害協定を締結できるように対応して頂く。（本部にて作成済みの災害対応時のネットワーク図表を確認する。）

→本部には各自治体（都・県）と締結するように活動することを報告する。

(7) 平成 29 年度 支部交付金送金のお知らせ

→内容が確認された。

(8) 支部現預金管理についてのアンケート協力のお願い

→公印を使用する際には、使用日、使用者、使用目的がわかるチェックリストを作成し、適切に管理する必要があることが確認された。

(9) 訃報

地盤工学会元副会長、早稲田大学名誉教授 森 麟（もり あきら）様（94 歳）

地盤工学会群馬県グループ幹事、（株）黒岩測量設計事務所 樋口邦弘（ひぐちくにひろ）様（72 歳）

→上記内容は、報告された。

(10) 内閣府からの指摘事項への対応について

→公益法人としての監査が行われ、本部・支部の予算管理に関する指摘を受けたことが菊池副会長より説明された。

→本年度中に予算管理規定を作成する必要があり、1 月下旬までに本部でその規定の雛形を作成し、関東支部にあわせた内容に修正することとした。

(11) 関東支部の運営委員会に本部理事の参加について

→他支部からは本部の理事として参画しているが、関東支部からの参加者がいない。本部の情報共有のため、関東在住の理事に運営委員会に出席して頂き情報共有を行うこととした。

4. 支部からの周知・連絡・検討事項

(1) 平成 29 年度支部役員の変更・交代

→支部役員の任期は 3 年であり、再任は妨げないことを再確認した。

- ―>監事は、歴代の副幹事長が務めてきたが候補者の移動に伴い少なくなっていることが報告され、再登板・再任は妨げないことを確認した。
- (2) 支部評議員の選出
- ―>評議員の人数（若手選出）を追加するかを企画総務 G にて協議することとした。
- (3) 平成 29 年度地盤工学会関東支部賞
- ―>応募 3 件，2018 年 1 月 12 日（金）関東支部賞内容説明会が開催予定であることが報告された。
- (4) GeoKanto2017 優秀発表者賞
- ―>優秀発表者賞の受賞者一覧が報告された。また，優秀発表者賞の公開は出来得る限り迅速に行う方が受賞者（学生会員）のメリットになることが説明された。
- (5) GeoKanto2018（東京），GeoKanto2019 開催地に関して
- ―>GeoKanto2018 の東京開催（オリンピック記念青少年総合センター）でも，GeoKanto2017 と同様にスポンサー募集を行なうこととする。なお，スポンサー先のメリットとして，広報活動の場を各セッションの冒頭に設けるなどの新しい試みを協議していくこととした。
- ―>GeoKanto2019 は，各県 G の開催可否結果を踏まえて，東京開催とすることが決定された。開催時期は，10 月下旬から 11 月上旬とする。
- (6) 出前授業講師派遣リスト一覧を更新するためのアンケートフォーム
- ―>アンケートフォームの題目の修正やアンケート項目については，個人情報に係らない最小限の情報とすることとした（勤務先，地域，連絡先，メールアドレス，電話番号，年代）。
- ―>アンケート実施に伴い，依頼文（案）を企画総務 G にて作成することとした。
- (7) 平成 29 年度予算執行状況（平成 29 年 11 月末現在）
- ―>予算の執行状況が説明された。総会・評議員会の報告時に活動状況が分かる文章が必要であることが確認された。
- (8) 関東支部，共催・協賛・後援に関する支部内規（案）
- ―>協賛・後援に関しては，開催日から 1 月程度前に依頼が来た際には審議を行うこととする。
- ―>本件は運営委員会の申し合わせ事項とする。
- (9) 後援依頼：一般社団法人 日本リモートセンシング学会 ワークショップ～次の大災害時に備えて、衛星画像の可能性～
- ―>後援行事として承認された。

5. メール審議決定事項

- (1)（主催）H30/2/7 千葉県 G・企画総務 G「千葉市液状化対策事業」見学会
- (2)（主催）H30/1/23 群馬県 G 「上信自動車道地盤改良工事」見学会

(3) (後援) H30/2/7 防災コンシェルジュ「環境防災セミナー2018」

→メール審議済みであることが報告された。

6. 開催結果、進捗状況の報告（前回運営委員会以降、開催分を記載）

(1) 10/7 共催行事：平成29年度“彩の国”市民科学オープンフォーラム「大雨に対する埼玉の防災を考える」参加者：184名【開催済】

(2) 10/15 会員サービスグループ「ジオ散歩～等々力溪谷と多摩川周辺古墳群を巡る～」【天候不良のため『中止』】

(3) 10/26、10/27 協賛行事：協賛行事：第9回メタンハイドレート総合シンポジウム(CSMH-9) 参加者：350名【開催済】

(4) 10/31 特別講演会「豊洲の土壤汚染問題について」参加者：71名【開催済】

(5) 11/7 後援行事：平成29年度「アワード工法」技術講習会 参加者：90名【開催済】

(6) 11/17 第14回地盤工学会関東支部発表会 GeoKanto2017 参加者数：約320名【開催済】

(7) 11/25 神奈川県グループ「平成29年度 神奈川県地盤工学セミナー」：約40名【開催済】

(8) 12/2 埼玉県グループ 野外巡検「さいたま市北部の地形・地質・歴史」：24名【開催済】

(9) 12/7 出前講座：神奈川県企業庁：30名【開催済】

(10) 12/16 会員サービスグループ「第12回ソイルストラクチャーコンテスト～ソイルブリック値を設計しよう！～」：46名【開催済】

(11) 1/23 群馬県グループ「上信自動車道[地盤改良工事]見学会

(12) 2/7 千葉県・企画総務G「千葉市液状化対策事業」見学会

(13) 2/7 後援行事「環境防災セミナー2018」

→開催結果および今後の行事予定が紹介された。

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

(1) 会員サービス G

→春先にジオ散歩、秋口にソイルストラクチャーコンテストの2本柱を基本に活動し、次年度の若手交流会は学生向けのキャリアパス企画を計画中であることが報告された。また、学生幹事を増員する予定であることが報告された。

(2) 茨城県 G

(3) 栃木県 G

(4) 群馬県 G

(5) 山梨県 G

(6) 千葉県 G

(7) 埼玉県 G

→共催行事「平成29年度技術講習会」の審議を行い、承認された。

(8) 神奈川県 G

―>上記、各県 G の H30 年度予算案・幹事名簿を副幹事長が代読した。

(9) 研究委員会 G

―>本年度終了する研究委員会は、H30 年度に講習会やシンポジウムが開催予定であることが報告された。

―>新設研究委員会を 2 件程度募集中であることが報告された。

(10) 支部発表会実行委員会

―>実施報告書の内容をもとに説明が行なわれた。

(11) 企画総務 G

―>H30 年度予算案・幹事名簿をもとに説明が行なわれた。

―>Newsletter の巻頭言の担当を、41 号は長尾副支部長、42 号は坂上副支部長に対応いただくことで承認された。

8. その他

(1) 退会・等級変更届：PC フレーム協会（2018 年 3 月末退会予定）

(2) 新入会：

・プロテックアンカー協会（4 級）9 月入会

・一般社団法人構造調査コンサルティング協会（4 級）11 月入会

(3) 次回打合せ：平成 30 年 2 月 日（平成 29 年 2 月 24 日に実施）

―>支部長・幹事長との日程調整後、開催日時候補を提案することとした。

※平成 30 年 2 月 26 日の評議員会より前に実施する必要有。